

LOVE in Letter 2

～輸血を受けた患者さんのメッセージ～

急性骨髄白血病と診断されて9ヶ月が過ぎようとしています。

抗ガン剤、輸血、採血の繰り返しの治療でした。

自分の体の力だけでは、なかなか増えてくれない血液を皆様が献血して下さった血液を輸血する事で数値が上がるたびに喜んでいました。

もう何回輸血したのか？わかりません。

看護師さん達は、最後の一滴まで無駄にしないで入れてくれました。

献血して下さった皆様に命を救っていただき、本当に感謝しています。

今後も病気とは向き合っていかなくてもはなりません、皆様に助けていただいた命を大切にしていきます。

P S. 私がこの病気になってから、私の妹、友達が積極的に献血を始めてくれました。